

2020



月号

ぶうげん
びりあ
No.320

小笠原村立母島小中学校 学校だより

ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

未曾有 その2

校長 新妻 茂

4月15日に学校を再開した小笠原ですが、大型連休中も来島者、上京者について自粛を求めていることが継続しています。その状況下で4月29日に予定されていた恒例の「子どもの日の集い」が中止になりました。また、6月に予定されていた硫黄島訪島事業、夏に予定されていた南アルプス市との中学生交流が今年度は中止になりました。

学校行事にも大きな影響が出ています。5月9日から予定されていた中学3年の修学旅行は10月に延期といたしました。これも今後の状況次第となります。さらに、小学校4年から6年までと中学生の父母交流学習を見通しが立たないので今年度は中止といたしました。

一番悩ましかったのは運動会です。緊急事態宣言が継続して出されていけば中止にせざるを得ないと覚悟していました。運動会はその準備のためかなりの時間を要しますが、この先どうなるか分からない状況で実施は困難と判断いたしました。

小学校4・5年生の平島校外学習、中学1年の平島移動教室も1学期中の実施を断念しました。2学期以降状況が許せば短縮した形で実施できればと考えています。

毎年行われている全国中学校体育大会も中止になるという報道がありました。おそらくその予選となる都大会、地区予選も中止になるでしょう。

村行事や学校行事等が相次いで中止または延期になっています。私は教員になってから43年になろうとしています。このような状況は初めてです。まさに未曾有です。いろいろな対応で混乱していますが、この先を何とか子供たちの安心・安全のために乗り切らなければなりません。保護者や島民のみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

さて、これからのことは新型コロナウイルス感染症とは直接関係することではありませんが、4月27日に私のところに1通の封書が届きました。最近の子供たちの遊び方や行動に疑問をお持ちの一島民の方からです。

お父さん、お母さんへ

お父さん、お母さん、皆さんのお子さんたちが、どこで、だれと、どんな遊びをしているか把握していますか。

自転車やキックボードやスケボーにどんな乗り方をしているか知っていますか。

クリスマスや誕生日に買ってもらったそれらのオモチャは、外で遊んだあと、持って帰ってきていますか。

みんなの大好きな母島を、みんなの大切な子供たちを、みんなで見守ってあげようではありませんか。

これを受けて、連休前に学校では、放課後や休みの日の過ごし方について児童・生徒にあらためて指導を行いました。ご家庭でも、児童・生徒の地域での過ごし方を見守っていただき、安全に過ごせるように声を掛けていただく等、ご協力をいただきたいと思います。みんなの大好きな母島をみんなで見守りましょう。

踏み出せ！「はじめのいっぽ」

小学校 1 年担任

4月15日、母島小学校体育館にて、入学式が行われました。新しい教室、新品のランドセル、初めて手にする教科書、買いそろえていただいた筆記用具等・・・何もかもが輝かしいなか、新1年生の6人と私は出会いました。子供達とは、入学前から地域の中で共に過ごす時がありました。お互いに顔見知りではありますが、入学式が近づくにつれて、「今度は、先生として彼らと1年間を過ごすのだ。」と、身の引き締まりを感じました。

入学式が終わり、翌日からは子供達だけの登校が始まりました。入学当初は6年生が朝の登校時にお迎えに来てくれて、教室での身支度も手伝ってくれました。何をすることも初めてで戸惑いながら少しずつ出来ることが増えている毎日です。今は6年生のお迎えもなくなり、兄弟や近所に住む上級生と登校できるようになりました。

学校では「話を静かに聞こう」「時間をまもろう」「学習の準備をしよう」など学校の決まりを覚えているところです。この時期に身につけたいことは、学校生活をしていく中で「当たり前前にできるようになる」と考えています。よい習慣にしてくれたらと思います。

時にはうまくできなかったり、失敗したり、我慢しなければいけなかったりと嫌になってしまうことがあるかもしれません。しかし、頑張ってやり切った時の達成感はとても大きいものです。「はじめのいっぽ」をたくさん踏んで、「できることが、たくさん増えた！」が実感できるように支援していきます。

挑戦する気持ちで

中学校1年担任

4月15日、少し緊張した面持ちで体育館に入場した3人の新入生。ひとつ上のステージに登った3人は、小学生の幼さは残っておらず、中学生としてのやる気にあふれていました。

小学校と中学校では、同じ校舎でも生活リズムに違いがあります。例えば、授業時間が50分になったことやミルクタイムが短くなったこと、生徒会活動が増えたことなどです。生活リズムを直していくことは大変ですが、時計と時程表をよく見て行動しています。どの授業でも、5分前から着席できていることに、本当に感心しました。



入学式後の学級活動で、学級目標を決めたときのことで、3人の考えをまとめた意図から、中学生の目標としてふさわしい行動などを挙げていったとき、「挑戦」や「小学生のお手本」、「好奇心旺盛」など、自らに課題を与えるような目標で、生徒自身も中学校での生活に期待し、頑張ろうとしている様子うかがえました。

中学校の行事では、これまでより、さらに自主性が期待されます。また、人生で初めての期末考査があります。学習も行事も、両方とも頑張れるようになりましょう。頑張れないと思ったときには、入学式の気持ちを思い出し、学習や行事、友人関係を通して大きく成長してほしいと願っています。

私は「本気の失敗には価値がある」という言葉が好きです。これから3人には、多くの課題に取り組むこととなります。どんな活動であっても、失敗から学び、立ち直る経験をしてほしいと思っています。そして、3年後の進路選択では希望を叶えられるようになりましょう。中学校の生活で課題を乗り越える達成感を味わい、人生をより豊かにできるよう頑張りましょう。気持ち次第で、行動1つで、未来が変わる。今がそのときです。

5月の生活指導

生活目標

「お互いを大切にしよう」

- ・あいさつ、正しい言葉づかいをしよう。
- ・思いやりの心をもとう。
- ・悩みごとは、周りの人に相談しよう。

安全指導 1日(月)

指導項目は、「けがに対する注意とけがをした時の対応、海での遊び方」です。遊具の使い方や体育館・校庭等での安全な遊び方について確認します。また、けがをしたときの適切な対処について指導します。海での遊びのルールについても確認をします。

〈海に遊びに行くときのルール〉

小学生は保護者または同等の大人と一緒に行く。

避難訓練 7日(木)

大型の台風の接近を想定した児童生徒の緊急集団下校訓練を行います。

集団下校班を確認し、教員の指示の下、安全に注意しながら下校させます。



第46回運動会について

コロナウィルス感染拡大防止の影響で今年度の運動会は中止となりました。この期間、何とか開催をするために準備を進めてまいりましたが、感染拡大の終息が見えずこのまま準備を進めることができなくなりました。楽しみにしていた児童・生徒、保護者・地域の皆様のご期待に沿えず残念でなりません。また、ぎりぎりまで悩んだ末の決定となりました。ご連絡が遅くなったことをお詫びいたします。

○ 5月31日(日) 運動会中止→週休日

○ 6月 1日(月) 通常登校

学校施設の使用について

○学校施設の使用を希望される方は、「学校施設使用申請書」に必要事項を記入して、本校職員室までご持参ください。

○「学校施設使用申請書」は、本校職員室にお申し出ください。

○年間を通しての使用を希望される場合は、後日開かれまます学校施設使用団体の代表者会議にご出席いただきます。事前にお申し出ください。

※村有施設の一般利用の中止の期間延長を受けまして学校施設も5月31日まで一般利用中止となりました。再開時期が確定次第、代表者会議の開催も考えております。開催日時等は代表者にあらためてご連絡させていただきます。

5月の主な行事予定

			16	土	
1	金	安全指導	17	日	
2	土		18	月	中朝礼
3	日	憲法記念日	19	火	
4	月	みどりの日	20	水	保護者会(小1,2)
5	火	こどもの日	21	木	周辺美化
6	水	振替休日	22	金	保護者会(小5,6)
7	木	避難訓練(集団下校)	23	土	
8	金		24	日	
9	土		25	月	
10	日		26	火	
11	月	保護者会(小3,4)	27	水	
12	火		28	木	
13	水	保護者会(中)	29	金	
14	木		30	土	
15	金		31	日	運動会中止